

症状	No	主な原因	説明
書けなくなった(インクが出ない)	1	インクの寿命	ボールペンのインクには寿命があります。製造後約2年以上経過すると、経年変化でインク中の溶剤が徐々に蒸発してしまい、書けなくなる場合があります。快適な書き味でお使いいただくために、ご購入後はなるべくお早めに使い切ってください。※交換用リフィルがある製品は、リフィルの交換が必要になります。(※1)
	2	インクの使いきり	インクを使いきった場合は、書けなくなります。※交換用リフィルがある製品は、リフィルの交換が必要になります。(※2)
	3	上向き筆記による空気巻き込み	ボールペンのペン先を水平より上に向けた状態で筆記した場合、ボールの回転によりペン先から空気を巻き込んでしまい、インクが途切れて書けなくなることがあります。(例:カレンダーや手帳に筆記など) ※さらに、この状態でペン先を上に向けたままの状態にした場合、ペン軸尾部よりインクが逆流する恐れがあります。※ボールペンは必ず水平より下に向けた状態で筆記してください。※交換用リフィルがある製品は、リフィルの交換が必要になります。(※3)
	4	紙粉の巻き込みによる目詰まり	筆記時に紙粉(紙の繊維)がペン先に巻き込まれてしまうと、ペン先の目詰まりを起こし、かすれたり書けなくなる場合があります。紙粉の巻き込みは、筆圧が強い場合や湿気を含んだ紙に書いた時に発生しやすくなります。※交換用リフィルがある製品は、リフィルの交換が必要になります。(※4)
	5	ボールに傷、ペン先端部に傷	ペン先は精密に作られていますので、ペン先でモノを突いたり、落としたり、ぶつけたりすると、先端に傷がつくことがあります。このため、ボールが均一に回らなくなり、かすれたり、書けなくなる場合がありますので、お取り扱いには十分ご注意ください。※交換用リフィルがある製品は、リフィルの交換が必要になります。(※5)
<p>(※1~5) 詳しくは弊社ホームページ内の製品紹介欄よりご確認ください (下記をクリックすると該当ページへリンクいたします)</p> <p><a href="#">「アバンギャルド シリーズ」はこちらの多機能ボールペンページをご確認ください</a></p> <p><a href="#">「エランス・トリプル」はこちらの油性ボールペンページをご確認ください</a></p>			

症状	No	主な原因	説明
インクが漏れた	1	上向き筆記	ボールペンのペン先を水平より上に向けた状態で筆記した場合、ボールの回転によりペン先から空気を巻き込んでしまい、インクが途切れることがあります。さらに、この状態でペン先を下向きにせずに保管すると、インクはそれ自身の重みでペン先とは逆方向に流れていくため、ペン軸尾部よりインクが漏れる恐れがあります。(例:カレンダーや手帳に筆記など) ※ボールペンは水平より下に向けた状態で筆記してください。
	2	衝撃や落下等でペン先変形	ペン先は精密に作られていますので、ペン先でモノを突いたり、落としたり、ぶつけたりすると、先端に傷がつくことがあります。このようになると、ペン先が変形してボールとボール保持部の隙間が大きくなったり、場合によってはボールが外れ落ちたりしてインク漏れの原因となることがあります。 ※お取り扱いには十分ご注意ください。ようお願いします。
	3	ペン先を出したまま(押し出されたまま)で、ペン先が何かに触れた場合	ペン先をしまい忘れたり、カバンなどで持ち運んでいる際にノックが押されるなどして、ペン先が何かに触れた場合、水平向き以上の状態になることがあります。このようになると、上向き筆記と同じ状態となり、ペン軸尾部からインクが逆流することがあります。(例:カバンの中でペン先がカバンの生地等に触れてしまった等) ※キャップ式ボールペンは、ご使用後は必ずキャップをしめてください。 ※ノック式ボールペンは、ご使用後は必ずノックを戻してください。
	4	大きな温度変化が起きた場合	直射日光の当たる場所や自動車の車内など、高温になる場所に保管された場合は、インク漏れが発生することがあります。